

第6回 議会経費削減に関する検討プロジェクト会議 事項書

平成30年11月29日
601 特別委員会室

1 旅費以外の経費について

2 次回の日程について

3 その他

<議会経費に関する各会派意見>

H30.11.28現在(斜字は前回からの変更部分)

資料1

1. 議員報酬、政務活動費

			新政みえ	自由民主党県議団	公明党	日本共産党	草の根運動いが	プロジェクト会議構成会派以外の5会派の意見
報酬	金額	削減後	78万円	第三者の審議会等に委ねる	74.7万円	74.7万円	74.7万円	【自民党、青峰】誰でもあっても議員になれるという民主主義の根源的な問題であり、年末をメドとするスケジュールでは議論しきれないと考える。改選後に議論すべき。 【能動】1割カット(期間:2019年5月~2023年4月(4年間)) 【鷹山】1割カット(期間:2019年5月~) 【大志】2割カット(期間:2019年5月~2023年4月(4年間))
		削減内容(円、%)	▲5万円(▲約6%) (正副議長も同じ)		▲8.3万円(▲10%) (正副議長も同じ)	▲8.3万円(▲10%) (正副議長も同じ)	▲8.3万円(▲10%) (正副議長も同じ)	
	期間	2019年5月~2023年4月(4年間)	—	2019年1月~2023年4月	決定次第すみやかに~	2019年5月~2023年4月(4年間)		
政務活動費	金額	削減後	20万円	26.4万円	23.1万円	20万円	23.1万円	【自民党、青峰】年末をメドとするスケジュールでは政務活動費の深いところまで議論しきれないと考える。改選後に議論すべき。 【能動】3割カット(期間:2019年5月~2023年4月(4年間)) 【鷹山】3割カット(期間:2019年5月~) 【大志】支出をしなければ、返還となるため現行通りでよい。議会費全体の圧縮のために安易に活動費の削減を行うことは、議員活動の質の低下につながりかねず、避けるべきである。 【自民党、青峰】現状は事務負担が非常に大きく、事務をするために議員活動の時間が削られるという本末転倒な状態になっている。また、按分が多く、政務活動費をより使いやすくする必要がある。これらの課題を解消すべきである。
		削減内容(円、%)	▲13万円(▲約39%)	▲6.6万円(▲20%)	▲9.9万円(▲30%)	▲13万円(▲約39%)	▲9.9万円(▲30%)	
	期間	2019年5月~2023年4月(4年間)	2019年5月~2023年4月(4年間)	2019年5月~	2019年5月~	2019年5月~2023年4月(4年間)		
	制度等	・会派分に一本化して交付	・議員分に一本化して交付	—	・海外視察費は、政務活動費の支出から除外	・会派分、議員分を一本化して交付		
合計削減額(年間)			▲1億1,016万円	▲4,039.2万円	▲1億1,169.6万円	▲1億3,066.8万円	▲1億1,169.6万円	
報酬及び政務活動費に関するその他意見			—	—	・報酬と政務活動費の議論をスピードヤイを行う	・次の検討の機会からは、第三者機関に諮問	—	【大志】削減を検討する際、政務活動費(特に会派分)から捻出しようとする傾向が過去においてもあるが、報酬、政務活動費はそれぞれの目的を有しており、報酬、政務活動費を一体で考えているのではないかと誤解を招くことは避けるべきである。
【条例上の規定額】 議員報酬(月額):議員83万円(議長102万円、副議長90万円) 政務活動費(月額):33万円(議員分18万円、会派分15万円)								

2. その他の経費

	—	・今後の検討課題として、ペーパーレス化及び事業仕分け	—	—	・議員派遣の人数の見直し	【自民党】議員控室のノートパソコンが全員支給となっているが、希望者のみに支給する選択制としてはどうか。
--	---	----------------------------	---	---	--------------	---

三重県の類似団体における議員報酬等

	報酬月額 (単位: 千円)			財政力指数	人口
	議長	副議長	議員		
三重県	1,020	900	830	0.58545	1,798,886
宮城県	1,020	910	840	0.61443	2,322,024
福島県	1,010	900	830	0.53346	1,882,666
栃木県	990	900	830	0.63993	1,961,963
群馬県	980	920	830	0.62459	1,958,409
岐阜県	1,020	920	850	0.53444	2,010,698
滋賀県	980	850	800	0.54974	1,412,956
岡山県	1,000	900	840	0.51755	1,908,447
上記7県※ の平均	1,000	900	831		

※ 都道府県を財政力指数(H26～28の3か年平均)で分類したグループにおける三重県と同グループ(0.500～0.700未満)で、かつ三重県人口を約180万人とし、その0.7～1.3倍の範囲内の人口規模の県 (H29.10.1現在 推計人口:総務省統計局)

議員派遣実績(平成29年度)

	内容	行先	派遣人数	支出額(千円)
1	第11回紀伊半島三県議会交流会議	和歌山県	6	66
2	平和のつどい	津市	1	8
3	新名神高速三重・滋賀建設促進協議会	滋賀県	9	104
4	リニア中央新幹線建設促進期成同盟会	東京都	10	364
5	都道府県議会議員研究交流大会	東京都	10	370
	計		36	912